

看護部理念

地域住民の健康を守る専門職として、安全で優しくふれあう看護を提供します
*4つの柱【根拠に基づいた看護】
【医療事故防止】
【合併症予防（肺合併症、褥瘡、感染症など）】
【倫理的配慮のある看護】を大切にした質の高い看護を実践します

看護部行動指針

- 1) 専門職として、手で触れ、目で視る、耳で聴く、心を傾ける看護を実践する
- 2) 患者・職員・環境の安全を守るため医療安全行動、感染防止対策を遵守する
- 3) 視野を広め、他を思いやる心と豊かな感性をもち、学びあう職場環境を創る
- 4) 在宅での生活をイメージした退院支援と地域連携に取り組む
- 5) 一人ひとりが創意工夫し、看護業務の効率化・質向上を図る
- 6) 災害に対する関心をもち、自らの役割に備える行動がとれる

2024年度 看護部目標

看護プロセスを自分の言葉で伝え合うことができる

気づき支え合う看護体制を確立する

地域と連携し 地域での生活を見据えた看護を提供する